

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年12月11日
【四半期会計期間】	第23期第3四半期（自平成24年8月1日至平成24年10月31日）
【会社名】	株式会社アマガサ
【英訳名】	AMAGASA Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 天笠 竜蔵
【本店の所在の場所】	東京都台東区浅草六丁目36番2号
【電話番号】	03-3871-0111
【事務連絡者氏名】	経営企画室長 西山 泰敬
【最寄りの連絡場所】	東京都台東区浅草六丁目36番2号
【電話番号】	03-3871-0111
【事務連絡者氏名】	経営企画室長 西山 泰敬
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第22期 第3四半期連結 累計期間	第23期 第3四半期連結 累計期間	第22期
会計期間	自平成23年2月1日 至平成23年10月31日	自平成24年2月1日 至平成24年10月31日	自平成23年2月1日 至平成24年1月31日
売上高(千円)	4,554,847	4,797,176	5,766,900
経常利益(千円)	259,590	312,785	281,750
四半期(当期)純利益(千円)	105,678	181,368	170,681
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	106,245	191,449	172,558
純資産額(千円)	1,522,574	1,801,284	1,588,888
総資産額(千円)	6,056,350	6,111,261	5,471,189
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	11,721.19	19,810.84	18,930.93
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	25.1	29.5	29.0

回次	第22期 第3四半期連結 会計期間	第23期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成23年8月1日 至平成23年10月31日	自平成24年8月1日 至平成24年10月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	6,395.55	8,899.39

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第22期第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、9月の有効求人倍率が0.81倍となり3年2ヶ月ぶりに悪化したほか、9月度の全国百貨店売上高が前年同月比0.2%減と5ヶ月連続して前年同月を下回り、消費者物価指数(生鮮食品除く)も5ヶ月連続して前年同月を下回るなど依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社が属する婦人靴業界におきましては、引き続き商品販売価格の下落傾向が見られました。

こうした環境のもと、当第3四半期連結累計期間において当社は、自社企画力を生かしたより魅力的な商品の開発や、売筋商材の在庫積増しによる販売機会ロスの低減に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高4,797百万円(前年同期比5.3%増)、営業利益308百万円(同18.6%増)、経常利益312百万円(同20.5%増)、四半期純利益181百万円(同71.6%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は以下のとおりであります。なお、セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

#### (卸売事業)

当第3四半期連結累計期間におきましては、専門店、スーパー・GMS及びアパレル顧客向け販売が低調であったものの、百貨店・通販顧客向け販売が堅調に推移したほか、自社WEB通販が大きく伸長したことなどから売上高は前年同期比微増となりました。

しかしながら、平均販売単価の下落により粗利益率が前年を下回ったことから営業利益は前年を僅かに下回りました。この結果、卸売事業における売上高は3,789百万円(前年同期比0.4%増)、営業利益784百万円(同0.2%減)となりました。

#### (小売事業)

当第3四半期連結累計期間におきましては、店頭ニーズを反映したMD、売筋商材の積増しに注力した結果、既存店売上が前年を上回ったことに加え、新店売上が堅調に推移したことから、売上高、営業利益とも上場来最高となりました。また、JELLY BEANS札幌ステラブレイス店、仙台パルコ店を閉鎖する一方、JELLY BEANSつくばクレオスクエアQ't店、アトレ松戸店、ららぽーと磐田店及びキャナルシティ博多店を出店しました。これにより、10月31日現在の直営店舗数は20店舗となりました。

この結果、小売事業における売上高は1,007百万円(前年同期比29.0%増)、営業利益128百万円(同72.3%増)となりました。

#### (その他事業)

中国現地法人を通じた直接輸入及び検品足数の増加により、その他事業における売上高は47百万円(前年同期比58.0%増)、営業利益は19百万円(同53.2%増)となりました。

#### (2) 財政状況

##### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,437百万円(前連結会計年度末は1,820百万円)となり、616百万円増加しました。主な理由は、売上債権の増加(858百万円から1,349百万円へ491百万円増)、商品在庫の増加(181百万円から399百万円へ217百万円増)及び現金及び預金の減少(768百万円から679百万円へ88百万円減)であります。

また、固定資産の残高は、3,673百万円(前連結会計年度末は3,650百万円)となり、23百万円増加しました。主な理由は、固定資産の取得による増加(128百万円増)、減価償却による減少(141百万円減)及び差入保証金の増加(30百万円増)であります。

##### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,050百万円(前連結会計年度末は1,500百万円)となり、549百万円増加しました。主な理由は、仕入債務の増加(468百万円から850百万円へ382百万円増)、未払法人税等の増加(26百万円から95百万円へ68百万円増)及び1年内返済予定の長期借入金の増加(816百万円から855百万円へ38百万円増)であります。

また、固定負債の残高は、2,259百万円(前連結会計年度末は2,381百万円)となり、121百万円減少しました。主な

理由は、役員退職慰労引当金の減少169百万円、運転資金の調達による長期借入金の増加（2,007百万円から2,026百万円へ18百万円増）であります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,801百万円（前連結会計年度末は1,588百万円）となり、212百万円増加しました。主な理由は、四半期純利益の計上181百万円による増加、配当金の支払い28百万円による減少及び自己株式の処分49百万円による増加であります。

（3）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において当社グループが対処すべき課題について、重要な変更はありません。

（4）研究開発活動

特記すべき事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	32,000
計	32,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成24年10月31日)	提出日現在発行数(株) (平成24年12月11日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	9,600	9,600	大阪証券取引所 JASDAQ (グロース)	(注)
計	9,600	9,600	-	-

(注) 当社は単元株制度を採用していないため、単元株式数はありません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成24年8月1日～ 平成24年10月31日	-	9,600	-	308,100	-	230,600

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】  
【発行済株式】

平成24年10月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 284	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,316	9,316	権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式
単元未満株式	-	-	-
発行済株式総数	9,600	-	-
総株主の議決権	-	9,316	-

【自己株式等】

平成24年10月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社アマガサ	東京都台東区浅草六丁目 36番2号	284	-	284	2.96
計	-	284	-	284	2.96

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年8月1日から平成24年10月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年2月1日から平成24年10月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、優成監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	768,033	679,830
受取手形及び売掛金	858,105	1,349,135
商品及び製品	181,536	399,214
その他	22,306	22,367
貸倒引当金	9,300	13,100
流動資産合計	1,820,681	2,437,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,651,566	1,609,349
土地	1,529,346	1,529,346
その他(純額)	151,084	151,002
有形固定資産合計	3,331,997	3,289,698
無形固定資産	56,287	85,225
投資その他の資産	<sup>2</sup> 262,223	<sup>2</sup> 298,889
固定資産合計	3,650,508	3,673,814
資産合計	5,471,189	6,111,261
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	468,180	850,197
1年内返済予定の長期借入金	816,798	855,165
未払法人税等	26,129	95,103
賞与引当金	-	30,666
返品調整引当金	7,300	8,400
その他	182,436	210,622
流動負債合計	1,500,843	2,050,154
固定負債		
長期借入金	2,007,447	2,026,273
退職給付引当金	89,268	88,841
役員退職慰労引当金	169,083	-
その他	115,658	144,708
固定負債合計	2,381,457	2,259,822
負債合計	3,882,301	4,309,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	308,100	308,100
資本剰余金	230,600	230,600
利益剰余金	1,199,307	1,326,561
自己株式	146,116	71,056
株主資本合計	1,591,890	1,794,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	11,820
為替換算調整勘定	4,838	4,740
その他の包括利益累計額合計	3,001	7,079
純資産合計	1,588,888	1,801,284
負債純資産合計	5,471,189	6,111,261

## ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
売上高	4,554,847	4,797,176
売上原価	2,879,046	3,033,228
売上総利益	1,675,800	1,763,948
販売費及び一般管理費	1,415,361	1,455,032
営業利益	260,439	308,916
営業外収益		
仕入割引	34,482	35,931
その他	12,501	14,985
営業外収益合計	46,984	50,917
営業外費用		
支払利息	42,062	37,687
その他	5,771	9,360
営業外費用合計	47,833	47,048
経常利益	259,590	312,785
特別損失		
固定資産除却損	179	400
減損損失	3,735	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,667	-
特別退職金	41,154	-
その他	6,500	-
特別損失合計	59,237	400
税金等調整前四半期純利益	200,352	312,385
法人税等	94,674	131,016
少数株主損益調整前四半期純利益	105,678	181,368
四半期純利益	105,678	181,368

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	105,678	181,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,683	9,983
為替換算調整勘定	1,115	98
その他の包括利益合計	567	10,081
四半期包括利益	106,245	191,449
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,245	191,449
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

該当事項はありません。

【会計方針の変更等】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

【追加情報】

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)	第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。
(役員退職慰労引当金)	<p>当社は、平成23年10月3日開催の取締役会において、役員退職慰労金制度を平成24年1月31日をもって廃止することを決議いたしました。また、平成24年4月26日開催の定時株主総会において、本制度廃止日までの在任期間に対応する退職慰労金を打切り支給することとし、その支給の時期は、各役員の退任時とすることを決議いたしました。</p> <p>これに伴い、本制度廃止日までの期間に対応する役員退職慰労引当金169百万円を流動負債の「その他」(156百万円)及び固定負債の「その他」(12百万円)へ振り替えております。なお、流動負債のその他156百万円につきましては、第2四半期連結会計期間において支払を完了しております。</p>

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
受取手形割引高	199,258千円	-千円

2 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
投資その他の資産	24,972千円	18,013千円

(四半期連結損益計算書関係)

特別退職金

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
特別退職金	希望退職者募集に伴う特別加算金及び再就職支援費用であります。	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
減価償却費	130,602千円	141,023千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年2月1日至平成23年10月31日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年4月26日 定時株主総会	普通株式	28,851	3,200	平成23年1月31日	平成23年4月27日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日至平成24年10月31日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年4月26日 定時株主総会	普通株式	28,851	3,200	平成24年1月31日	平成24年4月27日	利益剰余金

(2) 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

(3) 株主資本の金額の著しい変動

平成24年6月12日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を決議し、平成24年6月27日に払込手続が完了いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金は25,262千円、自己株式は75,060千円それぞれ減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金は1,326,561千円、自己株式は71,056千円となっ

ております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	その他事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	3,774,045	780,802	-	4,554,847	-	4,554,847
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	30,257	30,257	30,257	-
計	3,774,045	780,802	30,257	4,585,105	30,257	4,554,847
セグメント利益	785,591	74,684	12,625	872,901	612,461	260,439

(注)1. セグメント利益の調整額 612,461千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「卸売事業」セグメントにおいて店舗設備の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、第3四半期連結累計期間において3,735千円であります。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	卸売事業	小売事業	その他事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	3,789,786	1,007,389	-	4,797,176	-	4,797,176
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	47,814	47,814	47,814	-
計	3,789,786	1,007,389	47,814	4,844,991	47,814	4,797,176
セグメント利益	784,157	128,666	19,343	932,167	623,250	308,916

(注)1. セグメント利益の調整額 623,250千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(金融商品関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(有価証券関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年10月31日)
1株当たり四半期純利益金額	11,721円19銭	19,810円84銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	105,678	181,368
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	105,678	181,368
普通株式の期中平均株式数(株)	9,016	9,155

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年12月6日

株式会社アマガサ  
取締役会 御中

### 優成監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 加藤 善孝 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 波賀野 徹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社アマガサの平成24年2月1日から平成25年1月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年8月1日から平成24年10月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年2月1日から平成24年10月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社アマガサ及び連結子会社の平成24年10月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。